

15 50歳代 男性 無症状

■ 感染確認に至る経緯

感染が確認されるまでの経緯について、教えてください。

職場でコロナに感染している者がいることが判明したため、PCR検査を実施したところ、自らも陽性が確認されました。

陽性になる前、喉の調子が少し悪かった（声がかすれた）ですが、それ以外、特に体調に変化はなく、コロナに罹患（陽性）後もずっと無症状で過ごしています。

■ ご自身や周囲の感染防止対策

感染が確認されるまでの間、どのような対策を行っていましたか。また、振り返って対策が足りなかった部分や取り組んでおくべきだったと思われる部分があればご記入ください。

出勤時や外出先から戻ってきた際、帰宅した際などは、なるべく手洗いやうがいを行うようにしていました。

職場の机の前には、ビニールシートで飛沫感染防止対策を行っていましたが、職場内では、感染者が固まって発生している場所もあり、どれだけ効果があったのかは不明です。

■ 陽性判定後の状況

陽性判定後の状況について、身体の症状と併せて教えてください。

PCR検査の結果、陽性になり、その後、1週間程度、ホテルで療養しましたが、特に熱が上がるでもなく、食欲が落ちるでもなく、普段通りの生活を送ることができました。

味覚がなくなる、髪の毛が抜けるなど、職場では後遺症に悩んでいる者も複数いますが、自分はそのような後遺症も発生しておらず、本当にコロナだったのか、どこで罹患したのか、不思議に思っています。

（経過等）

〇月〇日	PCR検査を受診
1日後	陽性が判明
3日後	ホテルに入所
10日後	ホテルから退所
11日後	職場に復帰

■ 療養中の心境や不安なこと

療養中の心境や不安に思ったことなどについて、教えてください。

療養期間中は、パソコンを持ち込み、テレワークを行っていたので、ある程度、仕事はこなせましたが、これまで、1週間も休むことはなかったので、復帰する際のことを考えると精神的に憂鬱になりました。

また、10日間の療養期間が過ぎたからといって、検査も何もせずに社会復帰することに不安を感じました。

諸刃の剣であることは承知の上で、療養期間終了後には、再度、PCR検査を行い陰性を確認すべきと思いました。特に自分のように症状がでていない人は、本当にウイルスを人に移さないレベルになっているのか、不安に感じました。

■ 「今」、感染予防のために伝えたいこと

療養を経験された今だからこそ、伝えたいことを教えてください。

「これを行えば絶対コロナに感染しない」ということは無いのだと思います。日々のこまめな手指消毒だとか、手洗いやうがいの励行が大切だと思います。

また、コロナに感染してしまうと、「家族に迷惑をかけた」、「職場に迷惑をかけた」という負い目を感じます。これからは、いつ、誰がコロナに感染してもおかしくないのが、クラスターだ、何だと過度に騒ぐのはいかがかだと思います。

報道も過熱し過ぎていると思います。コロナもそのうち、風邪と同じような病気になるのかもしれない。